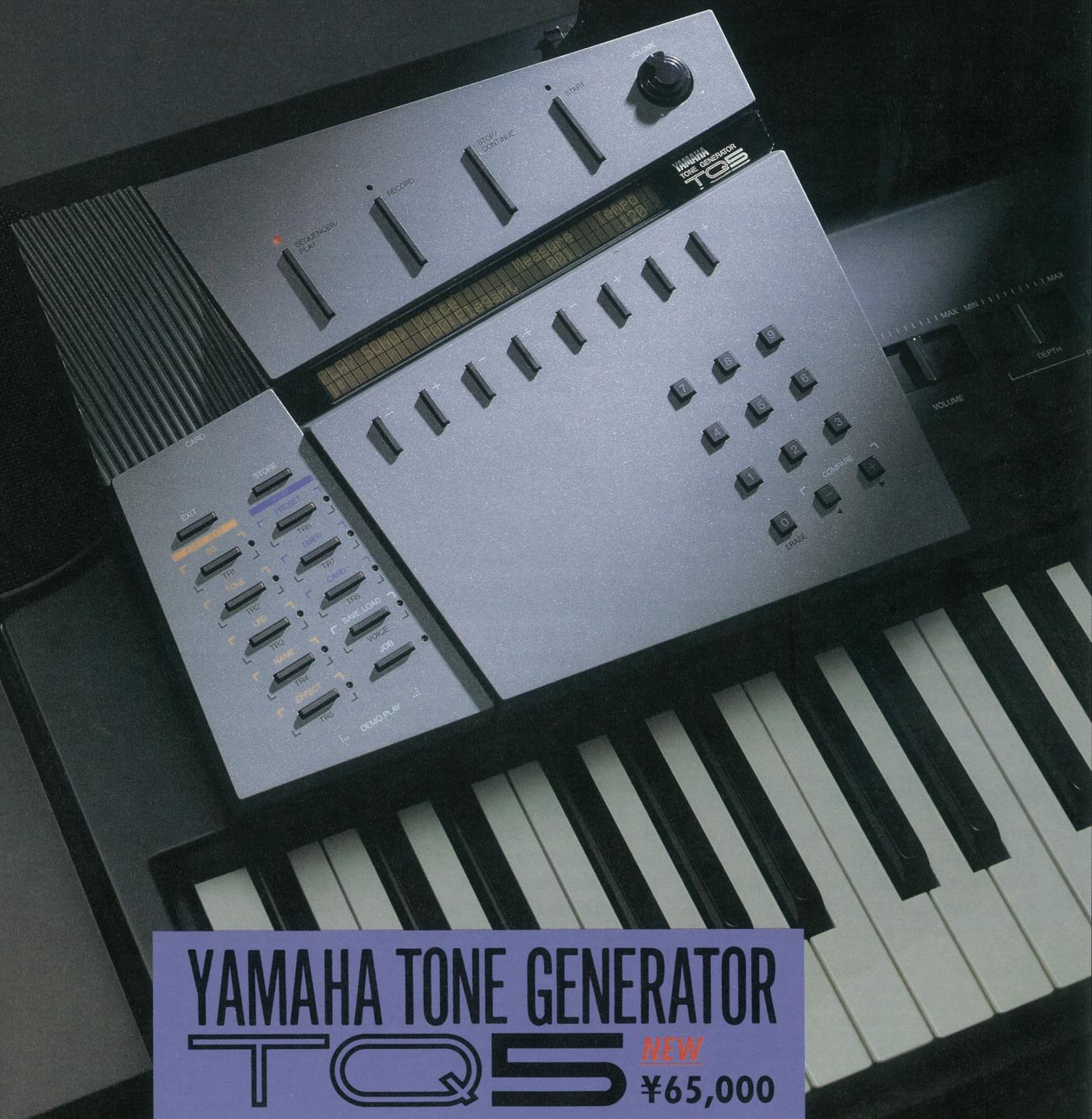


感しあう心たいせつに

feelin' YAMAHA

# ピアノをオーケストラにします。

マルチ音源モジュールとシーケンサーを  
1台にハイブリッドしたトーンジェネレータ新世代。



YAMAHA TONE GENERATOR  
**TQ5** NEW  
¥65,000

●音源・音色数=FM音源(4オペレータ・8アルゴリズム)・100プリセット音色/100ユーザー音色/100メモリーカード音色 ●同時発音数=8音(8音色同時発音可能) ●シーケンサー=8トラック(各トラック最大発音数=8音)/メモリー: 約10,000音・最大8曲(32kバイト) ●デジタルエフェクト=リバーブ(ホール/ルーム/ブレイト)、ディレイ、ディレイL/R、ステレオエコー、ディストーション+リバーブ、ディストーション+エコー、ゲイトリバーブ、リバースゲイツ ●ディスプレイ=40文字×2行LCD(バックライト付き) ●時計機能 ●接続端子=OUTPUT L(MONO)-R、PHONES ●インターフェイス=MIDI IN-OUT-THRU、カードスロット ●電源・消費電力=DC15V(ACアダプター付属)・6W ●寸法・重量=28W×7H×23.5Dcm・1.5kg

# “表現は高度に、操作はやさしく”。それがデジタルシンセEOSゆずりのニューエイジオペレーション。

世界中のデジタルキーボードとシステムアップ。「マルチ音源モジュール+シーケンサー」。ありそうでなかった、ハイブリッドマシンがついに誕生しました。ヤマハトーンジェネレータTQ5。内部音源のシーケンスはもちろん、他のデジタルキーボードとのアンサンブル演奏まで、システムプレイがより身近に楽しめるようになりました。そのハイポテンシャルな機能はデジタルシンセサイザー“EOS”の直系。簡単操作のコントロール系もそっくり受け継ぎました。シルバーフェイスのフォルムも斬新なデジタルキーボードの新しいパートナー。世界中のデジタルキーボードとシステムアップしてください。

イマジネーションを刺激する超ワイドな100音色。デジタルシンセサイザー“EOS”的血統を引くリアルサウンドを100音色プリセットしました。プラス/ストリングスサウンドから、ピアノサウンド、シンセサウンド、ギター、ベース、パーカッション、さらにSEまでバラエティは超ワイド。しかも、各音色ごとに、リバープやディストーションなどのエフェクトがカップルでプリセットされ、臨場感あふれるサウンドが楽しめます。音色ソフト(別売: EOS ボイスカード)も続々登場中。プリセット、ユーザー、メモリーカード(RAM/ROM)を合わせると計300音色を使って演奏が楽しめます。

イージーエディットで自由な音づくり。シンセサイザー気分で音づくりが楽しめるのもTQ5ならではのメリット。プリセット音色、別売りボイスカード音色をもとに自由に音づくりが楽しめます。音づくりのしやすさを徹底追求した「イージーエディット機能」だから、誰でも、その日からシンセの音づくりにトライすることができます。オリジナルサウンドは本体内メモリー、またはメモリーカード(別売)に保存することができます。

多重録音からマイナスワンまで、楽しさもマルチ。8トラック構成・メモリー容量=約10,000音の本格派シーケンサーを搭載しました。例えば、ピアノ+ベース+プラス+フルート…と、どんどん重ね弾きして、多彩なアンサンブルを楽しんでください。さらに、作曲やアレンジのツールに、マイナスワンでのアドリブ練習にと、シーケンスプレイはアイディア次第。演奏データの編集機能も充実しました。トラックごとの録音・再生はもちろん、指定した小節のコピー・消去・挿入などの機能を搭載。同じフレーズの繰り返しの個所など、新たに録音しなくても欲しい小節をコピーするだけでOK。曲づくりがさらにスピーディになりました。

斬新なデザインに、デジタル時計をプラス。新しいサウンドスタイルを提案をするデジタルギアは、デザインもかなり鋭い。録音・再生等に使用しない場合は、液晶ディスプレイが時計表示に早変わり。そんな遊び心も持たせました。

## EDIT

音づくりの操作はいたってイージーです。エディットモードはたったの5種類。基本的な音づくりに重要な機能を選択しました。操作は液晶画面を見ながら、変更したいパラメータの下に表示されたデータをテンキーまたはデータエンターリキーで数値を変えていくだけ。出来上がったオリジナル音色は本体内またはメモリーカードに各100種類ずつ保存できます。音づくりのためのエディットモードは以下の通り。

EG: 音の立ち上がりや余韻を設定します。

```
EDIT> EG -Attack- --Decay- -Release-
      vol+tone      +10!     +05      +05
```

TONE: 音の明るさ・柔らかさといった表情を変化させることができます。input-4Nos!は、4ケタの数字を入力するたびに音が変化するユニークな機能。

```
EDIT> TONE Brilliance Wave Input-4Nos!
      +10      +00      1234
```

LFO: ピブラートやトレモロ効果を設定。

```
EDIT> LFO Speed Vibrato Tremolo
      58        22        20
```

NAME: 音色にアルファベットで名前をつけることができます。

```
EDIT> ABCD[FGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ*()!#%]
      Encore[Lower][Up][Prev][Next]
```

EFFECT: プリセットされた10種類のエフェクトの中から1つを選んでオリジナルのエフェクトがプログラムできます。たとえば、No.0 Rev Hall(=原音にリバーブ音が加わるエフェクト)では、Timeでリバーブ音が響いている時間を、Balanceでは、原音とリバーブ

## OPTIONS

●RAMカード MCD32 ¥7,500 音色や曲のデータをストックするためのカードです。

●EOS ボイスカード

RCD-101 "TRADITIONAL EDITION" ¥8,000 RCD-102 "CONTEMPORARY EDITION" ¥8,000

RCD-103 "EUROPEAN EDITION" ¥8,000 NEW 12月発売 RCD-1000 "小室哲哉" ¥9,800 NEW 12月発売

演奏・音づくりが楽しめる音色ソフトです。RCD-101は自然楽器のシミュレーション。RCD-102はシンセ系音色。

RCD-103はヨーロッパ直送のサウンド。そして、RCD-1000は小室哲哉による音のエッセンスを集めたとびきりの100音色をプリセットしました。

**YAMAHA**  
YAMAHA CORPORATION

音との音量バランスをコントロール。本格的なエフェクトを楽しむことができます。

EFFECT	Preset	Time	Balance
No.0	Rev. Hall	(20)	2.6sec 50

- プリセットエフェクト: ①リバーブホール ②リバーブルーム ③リバーブブレイト ④ディレイ ⑤ディレイL-R ⑥ステレオエコー ⑦ディストーション+リバーブ ⑧ディストーション+エコー ⑨ゲイトリバーブ ⑩リバースゲイ



## SEQUENCER

『パートタイプ』で気軽にアンサンブル。

はじめてでも気軽にアンサンブル演奏が楽しめるのがTQ5の「パートタイプ」。アンサンブル演奏のガイドとして代表的なアンサンブルの楽器編成(パートタイプ)をあらかじめ7種類プリセットしました(右上表)。例えば「Pops」なら、シンセベースでベースラインを録音⇒それに合わせてエレキピアノでコードやメロディーラインを演奏⇒ストリングスでオブリガードを録音⇒バイブで1コーラス、アドリブを…と、次々に多重録音して曲づくりが楽しめます。プリセットされた「パートタイプ」の楽器編成だけでなく、もちろん、音の組み合わせは自由自在。ヤマハデジタルピアノPF1500など、外部音源とのアンサンブルも楽しめます。

### ●プリセット・パートタイプ一覧表

パートタイプ名	楽器編成と各楽器の同時発音数(設定済み)
Piano Solo	ピアノ8音
Pops	シンセ・ベース1音/エレキ・ピアノ5音/ストリングス1音/バイブ1音
Fusion	シンセ・ベース1音/エレキ・ピアノ5音/プラス1音/フルート1音
Rock	シンセ・ベース1音/シンセ・プラス5音/ディストーション・ギター2音
Jazz	アップライト・ベース1音/ピアノ5音/フルート1音/バイブ1音
Latin	スティル・ドラム1音/エレキ・ピアノ4音/シンセ・プラス1音/マリンバ1音/パーカッション1音
Classic	ハープ3音/バイオリン2音/チェロ1音/フルート1音/オーボエ1音

ノーマル録音:鍵盤で弾いた演奏をそのまま記憶します。ベースやコード演奏、やさしいフレーズの録音にどうぞ(最小192音符)。また、音符のタイミングをジャストビートに整えるクォンタイズ機能、ミスタッチの修正やフレーズの差し替えに便利なパンチイン機能も用意。ステップ録音:手弾きによるノーマル録音がむずかしい速いフレーズやオブリガートはステップ録音で。ディスプレイを見ながら楽譜を書くような感覚で記憶できます。音符の録音位置を指定⇒音符の長さを指定⇒鍵盤を押して音程を指定。

```
M001 0|+---+---+---+---+---+---+---+---+---+---| [rest] [.] [3][normal] F F F F F F F F F F
```

## DIGITAL CLOCK

```
23:45 18 Saturday '88-12-24 [Mode]
```

## DEMONSTRATION PLAY

TQ5の楽しさ、カンタン体験。アダルトなラブソング①Twilight、ダンサブルな②BOPHOP、ミディアムテンポがムードいな③BeBalladの3曲。実はデジタルピアノとMIDIでつなぐと(受信CH=1)、デジタルピアノはソロで共演開始。こんなふうに、TQ5をバックに、デジタルピアノのソロプレイをエンジョイして下さい。

ヤマハ株式会社  
シンセサイザーサービス部  
〒430 浜松市中町10-1  
1988年11月作成  
カタログコードLKT811

●規格および仕様は、改良の際、お断りなく変更する場合があります。  
●カタログに印刷された商品の色調は、実際の商品と多少異なる場合があります。